



導入事例集

ご利用者にShiftmationを導入したきっかけと導入後どんな変化があったかをお聞きしました。





株式会社ミュゼプラチナム IT統制課 部長 佐藤様

株式会社ミュゼプラチナム IT統制課 主任 竹本様（写真）

他社システムから切り替えて3年

使い勝手の良さと手厚いサポートで

Shiftmation を全170店舗で活用

美容脱毛を中心に女性のキレイに寄り添った商品開発や販売で成長を続ける株式会社ミュゼプラチナム。全国展開する美容脱毛サロンは2003年の1号店出店から20年で約170店舗までに拡大し、その全店で勤務シフト自動作成サービスのShiftmationを活用いただいています。他社のプロダクトから切り替えて導入されて3年余り。代表取締役の能塚正基とカスタマーサクセスマネージャーの成田羽が同社を訪ね、IT統制課の佐藤部長と竹本主任に、Shiftmationの選定理由、システムやサービスの満足度、今後への期待などについてお話を伺いました。

課題

- ❑ 別のシフト自動作成システムを導入していたが、使い勝手が良くなり結局全て手作業で作成していた
- ❑ 本社側で毎日のように、各店舗からのシステムに関する問い合わせ対応に追われていた
- ❑ 本社が管理する人事データベースと、各店舗のシフト情報を合わせるための作業が煩雑だった

成果

- ✔ 自動作成の活用でシフト作成が「2、3日」から「1時間程度」に大幅短縮ができた
- ✔ Shiftmationのサポートに店舗から直接問い合わせが可能。本社側の人員が割かれることが無くなった
- ✔ API連携で人事データベースの入社や退社、異動などの情報が毎朝、Shiftmationに自動反映される

—— 活用が進まなかった前システム

成田 美容脱毛の専門店として業界トップの売上と店舗数を誇るミュゼプラチナム様は、2020年1月のテスト導入から4か月後に全社での採用を決定され、長く Shiftmation をご利用いただいています。ありがとうございます。はじめにお二人の業務内容から教えていただけますか。

佐藤部長 我々の所属するIT統制部では、社内の業務効率化を図るITインフラ整備が主な仕事です。ネットワーク周りの管理や各部からの要望を受けてグループウェアをカスタマイズしたり、新たなプロダクトやサービスの導入を検討したりといった仕事になります。

竹本主任 私も同じで、ITインフラ整備と店舗スタッフからの問い合わせに答えるサポートデスクの役割も担っています。

成田 Shiftmation への問い合わせをいただいたきっかけを伺えますか。

佐藤部長 約3年間、別のシフト自動作成システムを使っていたのですが、店舗での活用が進まず、結局時間を掛けて手動で作成をしていました。もっと使い易いものがないかと調べるなかで、竹本が Shiftmation を見つけました。HPに出ていたシフト表の仕様やデザイン性が良く、見やすくわかりやすいと感じたことがきっかけですね。



成田 自動作成システム導入以前の課題と、以前に利用していたシステムの印象を教えてください。

竹本主任 前のシステムを導入する以前は、店舗スタッフの勤務形態はフルタイムと時短勤務の2パターン程度しかなかったのですが、シフトは割と簡単に組めていました。ところが、働き方の多様化で勤務パターンが増えたり、店舗ごとの開店時間の違いも出て複雑化したことから、自社ソフトを使い手動で作ることに限界を感じ、システムの導入を決めました。

しかし、前のシステムは実際に運用してみると、あらかじめ設定した条件を満たさないとエラーとなってしまう自動作成ができませんでした。各店舗で工夫しながら作成してみてもエラーになってしまうことがほとんどで、作成者によっては手動作成をしていて、自動化のメリットがあまり感じられませんでした。

また、各店舗からの質問は自社で集約・対応してから不明な点はシステム会社に問い合わせるというサポート体制だったため、シフト作成時期には各店舗から設定や作成についての問い合わせが私のところに毎日のように来て、その度に遠隔操作をしながら1店舗2時間くらい対応していました。他の業務ができない状態が続いたため、システムを切り替えましようという話になったんです。

—— 店舗でのシフト作成が2、3日から1時間程度に大幅短縮、サポートも手厚く負担が大きく軽減

成田 Shiftmation に切り替えられて負担は軽くなりましたか。

竹本主任 おかげさまで負担は軽くなりました。Shiftmation の使い方わからないことがあれば、店舗スタッフが直接サービス内のチャットを使って Shiftmation のサポート担当に問い合わせているので、IT統制部に尋ねてくる数は明らかに減りました。2名体制だった本社対応も今では私一人ですが、他の仕事に時間が割けるようになりました。

成田 前システムと比べて機能面はどうでしょうか。

佐藤部長 前システムは設定条件を満たさないと自動作成できなかったのですが、Shiftmation はどのような設定であっても、条件に近いシフトが自動作成されます。それを修正すれば良いので、そうした機能面の柔軟さに大きな違いを感じます。前システムは Shiftmation 同様に自社仕様にカスタマイズできるように勤務条件を細かく設定できたのですが、その設定方法も複雑

で、実際にどう使えばいいのかがわかりづらかったんです。店舗スタッフが使いこなせることが大前提なので、Shiftmationのほうはるかに使い勝手が良いと感じます。



成田 シフトの作成時間は削減できましたか。

竹本主任 前システムでは2、3日はかかっていた毎月のシフト作成が1時間程度で完成しており、早く作成できるようになったという声を店舗からよく聞きます。ただ、作成時間は店舗によってバラつきがあります。1時間程度で終わるところは作成者がしっかりと勤務条件の初期設定をしている店舗で、店長の変更などに伴い、それを怠った店舗は修正箇所が増えるため時間を要しているようです。そうした運用面が課題ですね。

成田 竹本主任からご相談いただいておりますので、その解決策として、新規出店や新任の店長さんが着任されるタイミングで、当社から店長様向けに初期設定サポートのご案内をいれておりますね。それに加えて、お忙しい店長様のご自身でできるよう、動画などのサポートコンテンツをご用意していきたいと思います。そのほかに機能面で評価をいただいていることはありますか。

佐藤部長 Shiftmationが人事マスタとAPI連携できるところです。人事データベースの入社や退社、異動などの情報が毎朝、Shiftmationに自動反映されるので楽に人員管理ができています。

—— 店舗からの問い合わせはシフトメーションが対応、本社の運営管理が楽に

成田 導入から3年が過ぎましたが、サポート体制などサービス面の満足度をお聞かせください。

竹本主任 満足度は高いです。理由はShiftmationの運用サポートをほとんどお任せできるからです。ITツールに苦手意識を持っている店舗スタッフに対しても丁寧にサポートしてくれるので、店舗からの問い合わせで本社側の人員が割かれることがなくなりました。シフト作成のスピードも速くなったので、利用する店長の満足度は高いですよ。

佐藤部長 運用に関しては竹本に任せっきりで、私は今ほぼノータッチの状態です。ノータッチでいられることが満足の証です。

—— シフト管理から適正な人員配置数がわかるような機能に期待

成田 Shiftmationへの要望や今後求めたい機能を最後に伺えますか。

佐藤部長 欲しいのは分析機能ですね。この店舗には何名のスタッフが必要という計算式は本社にありますが、現場からの要望との食い違いも見られます。例えば、Shiftmationがシフト管理の観点から適正な人員配置数を割り出してくれれば、現場の実情との乖離が少ない人員計画がつかれるかもしれません。

竹本主任 以前、より働きやすい環境を整えていくために希望休や有休などを取得しやすい状況を作るには、どのぐらいのスタッフを店舗に配置するのが適切かということに頭を悩ませておりました。成田様に相談してみたところ、これまでの多くのシフト作成に関わった知見からアドバイスをいただきました。昨年から会社として有休休暇取得を今まで以上に徹底しており、社内でも人員配置を検討する際に、成田様より頂いた回答が第三者視点からのご意見としてとても役立っていますので、有休をしっかりと取ってもらうには何人の人員配置が必要かといった情報も Shiftmation からレポートなどが出ると嬉しいです。

成田 そうですね。これまでの弊社での経験上、一般的に「必要出勤枠数 ÷ スタッフの出勤可能枠数」の数字が95%以上になると、スタッフの希望休や有休を全て叶えてシフトを組むことは難しいという基準があります。90~95%だと、スタッフに希望休を変更してもらう可能性がある状態。90%未満ですと、一般的に希望を叶えてあげやすい状況と言えます（もちろん希望の数や、同日に希望が被る数にもよります）。

例えば1日の必要人員が10名で30日の月であれば、300が必要出勤枠数となります。それに対して月に20日出勤可能な方が10名、月に10日出勤可能な方が10名いれば、スタッフの出勤可能枠数は300となり、必要出勤枠数をピッタリ埋めることはできるのですが、これだと有休が全く取れません。更に希望が1日に6名重なった時点でシフトを組むこともできなくなります。

仮に10日働ける方が1名増えて、スタッフの出勤可能枠数は310になった場合「 $300 \text{ (必要出勤枠数)} \div 310 \text{ (スタッフの出勤可能枠数)} = 96.7\%$ 」となります。

この状態でも、連勤の制限や希望の提出のされ方、特定のスキルレベルに応じた必要出勤人数や、スタッフ別の特定時間帯の出勤可否などを考慮していくと、希望休や有休をすべて叶えることは難しい場合が多いです。

もちろん経営観点から見た時に、余剰人員によるコスト増加は適切にコントロールする必要もありますが、一方で対応できるスタッフがいないから予約を受け入れられなかったという機会損失も同時に見ていく必要があると思っています。

能塚 ミュゼプラチナム様のように170店舗もあると、その1枚1枚のシフト表を見て必要な人員を検討することは大変な作業になると思います。そこで、どの店舗でどれぐらいの人員の不足があり、特にどんな役割のスタッフが足りないかなどを抽出し、一覧で確認できるダッシュボード機能を備えた新サービスを現在、開発中です。サービスリリースの際にはご案内しますので、ぜひお使いください。

佐藤部長 それはすぐにでも欲しい機能ですね。

成田 スタッフの皆さんが希望休や有休を取りながら勤務が回せるシフトの組み方について検討したいと思います。多様な業種で数千事業所のシフトに携わってきた知見を活かして、作成の基準をデータで示せないか考えていきたいと思います。

能塚 これからもサービスをどんどんアップデートし、Shiftmationの機能を高めていきたいと思いますので、引き続きよろしく願いいたします。本日は貴重なお時間をいただき、率直なご意見、ご感想をありがとうございました。



介護

西鉄ケアサービス株式会社様



総務企画部総務課 課長 野田様

西鉄ケアサービス株式会社 サンカルナ福岡城南 支配人 井上様（写真右）

西鉄ケアサービス株式会社 サンカルナ福岡城南 マネージャー 石下谷様（写真左）

3社のサービスを試して Shiftmation に

要望への対応スピードが圧倒的
導入しやすい初期コストも魅力

勤務シフト自動作成サービス「Shiftmation」を導入後、職場や従業員の皆様にどんな変化がありましたか？

代表取締役の能塚が、ご利用いただいているお客様にサービスの率直な感想をうかがうこの企画。今回は、有料老人ホーム「サンカルナ」を福岡県内で展開する西鉄ケアサービス株式会社（鶴野剛社長）の「サンカルナ福岡城南」支配人を務める井上竜太様とマネージャーの石下谷祐子様、総務企画部総務課長の野田佑喜様に、システムやサービスの評価、今後への期待などをお聞きました。

課題

- ⊖ 現場マネージャーが毎月シフト作成に格闘
- ⊖ 作成には毎月20時間をかけ、通常業務を圧迫
- ⊖ 紙の一覧表で希望休を集計、スタッフ同士で見えることによるストレス

成果

- ✔ マネージャーの作業時間が1/20まで短縮
- ✔ 作業短縮で生まれた時間をマネージャーの本来業務に
- ✔ スマホで希望提出・確認に移行。早期にシフトが完成し、余裕と効率化も

—— 毎月20時間費やしたシフト作りが3時間に

能塚 本日はお時間をいただき、ありがとうございます。早速ですが、これまでのシフト作成の悩み、困っていた点からお聞かせいただけますか。

石下谷様 やはり作成に時間がかかることが悩みで、作り始めて完成するまで20時間ぐらい費やしていました。資格の有無をみて夜勤者の組み合わせを考えたり、スタッフの公休希望を調整したり、夜勤とは別に宿直勤務もあるので組み方が複雑になり、どうしてもそれくらいかかりました。Shiftmationを使うことで今はかなり短縮できて、トータル3時間ぐらいで仕上がるようになりました。



井上様 私は介護に携わって17年になりますが、現場のマネージャーが毎月、シフト作成に格闘している様子を見てきました。システム化できたら良いのと思っていたのですが、なかなか着手できずにいたんです。私が支配人をしていす「サンカルナ福岡城南」は、有料老人ホーム、定期巡回事業所、訪問介護事業所の3つを兼ねた施設なので、シフトが大変複雑なつくりになります。もうこれは何とかしなきゃ無理だと思って、「介護業界、シフト、作成」のキーワードでネット検索して、上位に表示されたShiftmationにまず問い合わせ、サービスを比較するため、ほかに2社、試しに申し込みました。

—— テスト導入で作成精度を高め、理想の勤務表が完成

能塚 3カ月間のテスト導入という準備期間を経て本導入になりましたが、準備期間中のサービスやサポートの印象はいかがでしたか。

井上様 Shiftmationを利用するにあたって重要な条件設定は私があらかたやって、シフトの仕上がりをマネージャーに確認してもらう流れで進めました。システムには不慣れなので、条件設定をする際は、カスタマーサクセスの成田さんにサポートしていただきました。私たちがやりたいことをちゃんとイメージしてくれて、こちらの意向を確認しながら設定の手助けをしていただいたので、初期設定は比較的短時間でできましたね。



能塚 石下谷様も準備期間の設定には関わっていらっしゃったのですか。

石下谷様 一緒にやってはいましたが、Shiftmationを使った最初の月のシフト作りは、正直に言うと、自分で作ったほうが早いと思いました（笑）。大まかな条件をとりあえず入れてみた段階だったので、うまく反映できなかったんです。そこから成田さんと何度かお話をし、細かい条件設定を加えて微調整を重ねて、理想の勤務表にできました。今はShiftmationの導入にすごく感謝しています。

井上様 完成度を8、9割まで上げるのがなかなか大変でした。テストを繰り返すうちに、自分たちも気付かなかった必要条件が見えてきて、現在のゴールに近い形になりました。

能塚 まさにそうした状況に対応するためにテスト導入期間を3カ月置いていまして、最初の粗い段階でシフト作成の全体状況を見ていただいて、そこから細かい設定を加えて徐々に精度を高めていくことをご一緒にできたらと思っていました。そのあたりはお力になれたのでしょうか。

井上様 ものすごくサポートしてもらったと思いますよ。私たちが言語化できなくても、「こういうことです」と気づいてくれますから。この条件を追加したら、こちらの条件もこのように変えましょうといった提案もしていただけました。私たちへの細やかな配慮が感じられたのが素晴らしいかったです。

—— 作業短縮で生まれた時間はお客様の対応に

能塚 ありがとうございます。Shiftmationの条件設定では独自の言い回しなどもあるため、慣れるまで少し時間が必要な面もあると思います。そこはサポートいたしますのでおっしゃってください。Shiftmationを使われるようになって業務上の変化はありましたか。

石下谷様 これまでは、スタッフからの翌月の勤務希望の締め切りを10日にして、空き時間を使って20日ぐらいまでにシフトを完成させていました。今は勤務希望の締め切りは15日にして、5日後の20日ぐらいには掲示できるようになりました。完成までの日数が半分になったことで生まれた時間を使って、介護の現場に入ることもできますし、書類作成業務にも充てています。

井上様 体調が気になるお客様の様子を見に行く頻度を増やしたりする時間ができましたよね。

野田様 従業員にとっても提出期限が5日延びたことは大きいと思います。10日より15日のほうが翌月の家庭の都合も見えてくるでしょうから、従業員の満足度にも寄与できています。10日締め切りだと、いったん提出した後に希望休の修正をお願いするケースも出てきますが、そのお願いをするのも大変ですから。



—— 一覧表に希望休を書き込むストレスが消える

能塚 ちなみに以前は、スタッフの皆様は勤務希望をどういう形で提出していたのですか。

石下谷様 スタッフの名前と日付が入った1枚の用紙にそれぞれが、月3日と決めていた希望休を書き込んでいました。

野田様 一覧になっているから、先に書いた人と同じ日に休みの希望を入れるのは気が引けるし、新入りのスタッフは気を遣うよね。

井上様 この人はいつも土日ばかり休みの希望を出すとか、そういうところを見ている人はいるので、気を遣うし、お互いにストレスも感じますよね。

石下谷様 それは確かにあって、Shiftmationになって解消された点です。今は勤務希望をみんなスマホから入力するので、誰がどの日に休みを希望したか、ほかの人はわかりませんし、締め切り前ならばスマホから修正もできます。また、月の休み希望は3日までとしていたルールもなくして、自由に休み希望を出してもらうようにしました。Shiftmationを使って自動作成した後に人員の調整をすれば良いので、あらかじめ制限を付ける必要がなくなりました。ただ、自動作成した後に届いた追加の希望は反映できないので、その場合はいったん削除して、新たに入力する形になるのがちょっと不便かなと思います。



—— 試して感じた他社サービスとの違い

能塚 そのあたりのお話は成田からも報告を受けていて、近く改善します。シフトを作り始めて、途中で希望を提出されたりすると、行き違いが生じる恐れがあるのでロックをかけていたのですが、おっしゃっていただいた通り、追加で受け付けられないのに、作成したものを一度全部消さなければならないのは、それはそれで大変です。締め切った後に追加提出を受け付けるロック解除機能を導入する予定にしています。

※編集注：2022年1月28日のアップデート実装済み。

行き違い防止にロックをかけますが、作成者の操作でロックを解除できるようになりました。

井上様 私が感心するのは、こうした意見を受けてのアップデート対応が早いところです。そこがShiftmationの良さですね。先ほど導入時にお試しで、別の2社のサービスを使ってみたと話しましたが、そういうアップデートをしている様子があまり見られなかった。使い勝手も圧倒的にShiftmationが良かったんです。

—— 不安に感じたときはシフトをシミュレーション

能塚 ありがとうございます。私たちは皆様の一番の困りごとである、長時間かけてのシフト作成を解決しようと、まずはそこに特化しました。そこから先の勤怠機能などは会社ごとに事情が違うと思いますので、プランを分けて、必要な機能を選んでいただきながら対応しようと考えています。そのほかに、Shiftmationの導入前と後で変わったと思われることや、スタッフの皆様の反応などはいかがでしょう。

石下谷様 紙に書いて希望休を集めるのは廃止しました。今はみんなスマホから提出していますが、それも抵抗なくスムーズに移行できました。シフトを作る側の私としては、来月はうまく回せるかなと気になるときがあるんです。そんな時はShiftmationを使って、こんな感じで回せそうかなとシミュレーションを作ったりしています。

野田様 スタッフの1人が来月退職するとか、こういう公休希望が入っているとわかっていると、人員が足りるかどうか、マネージャーは不安になるものなんです。ふと気になったときにシミュレーションできると心理的負担が軽くなると思います。

—— 適正人員の管理機能や勤怠管理との連携に期待

能塚 Shiftmationや弊社への要望、今後期待するところをおうかがいできますか。

井上様 収支を管理する立場なので人件費の見合いから、適正人員かどうかを管理確認できる機能があれば、より便利かなと思います。私たちは介護保険事業所を兼務しているので、人員配置基準で決められた常勤換算数を出したり、勤怠管理と紐づけないといけなかったりするので、次のステップでShiftmationがそういうものと連携できると、私たちも管理しやすくなると思いますね。



能塚 ご意見をありがとうございます。現在、全体の勤務時間が分析できる機能や、人件費管理で例えば、日中と夜間の時給を入れておいて、個別の月額人件費がわかるようにするなどの新たな機能を準備しているところです。

井上様 これまでもアップデートを繰り返して、より便利になっていますが、勤怠管理との連携ができるようになると便利さが増すので、さらに期待しています。

野田様 私たちは西鉄ケアサービスの中だけで、シフトの組み方や人員配置を考える知恵しかありません。もっと効率良くやれる人員配置や人の回し方もあると思うので、同業者や他業種も含めて、そうした良い取り組み事例を共有していただけたらと思います。そのあたりは、シフトメーションさんだからこそできるのではないかと期待しています。

能塚 こういったものがベースにありますよといったご提案ができるように考えたいと思います。今後もご要望やお困りごとなどがありましたら、小さなことでもお気軽にチャットからお声掛けいただき、ご相談できたらと思います。お時間をいただき、ありがとうございました。

導入企業コメント

西鉄ケアサービス株式会社 代表取締役 鵜野 剛様

当社では、夜勤や早出・遅出勤務といった様々な勤務形態があり、介護保険事業所を併設している事業所も多いことから、シフトが複雑であり作成に多くの時間を費やしていました。また、作成者によって作成の出来にばらつきがあることも、課題と認識していました。

Shiftmation では多様な条件設定が可能で、シフト自動作成の完成度が高いことが決め手となりました。設定も事業所ごとに柔軟に対応できますし、シフト作成に特化したクラウドサービスなので汎用性が高く、スマホとの連動性の良さや操作が直感的で画面が見やすいなど使い勝手の良さ、チャットでのサポート体制の良さも導入を決めた理由です。

当社の中でも一番シフト作成負担が大きい事業所で Shiftmation を先行導入し、マネージャーの業務負担を 1/20 に削減できました。これにより、シフトを作成している各施設のマネージャーが現場スタッフをフォローする時間、お客様満足度向上や事故対策等、本来マネージャーが取り組む課題解決を図る時間を生み出すことができました。さらに、従業員の細かなシフト希望にも答えられるようになったので従業員満足度向上にも寄与するものと期待しております。

将来においては、Shiftmation で数か月先のシフトをシミュレーションとして作成することが可能なため、現場の声だけでなく、客観的な情報をもとにムリ・ムダの無い人員採用計画の立案にも活用していきたいと考えております。

介護

株式会社メグラス様



株式会社メグラス 社長 中島様（写真）

住宅型有料老人ホーム めぐらす葵 三浦様

8時間×3日間の手作業が3、4時間に

導入から1年で10事業所へ運用拡大

伴走してくれたサポート担当者に感謝

勤務シフト自動作成サービス「Shiftmation」を導入後、職場や従業員の皆様にどんな変化がありましたか？

代表取締役の能塚が、ご利用いただいているお客様にサービスの率直な感想をうかがうこの企画。今回は、名古屋市を中心に介護事業を展開する株式会社メグラス（飛田拓哉代表）様にご協力いただき、社長の中島加織様と、同社施設の一つで、住宅型有料老人ホーム「めぐらす葵」管理者の三浦由稀様に、Shiftmation導入から1年を振り返って、サービス内容やサポート体制の印象、改善の要望まで語っていただきました。

課題

⊙ 職員数が増え、管理者がシフト作成に**8時間×3日間**を費やすほどに

⊙ 作成できる人が限られて、**特定の人に負荷**がかかる

⊙ 事業所ごとに**独自ルール**が生まれていた

成果

✔ 作成**8割程度を自動化**、他の業務の時間を捻出

✔ シフト作成条件をカスタマーサクセスとともに言語化、**属人化しない自動作成**

✔ 導入を機に独自ルールを可視化し改善、**法人全体の統一ルール**を徹底

—— 愛知県内で介護事業所を運営する設立12年のメグラス

能塚 本日はお時間をいただき、ありがとうございます。最初に簡単な自己紹介と事業内容をお伺い出来ますか。

中島様 株式会社メグラスの社長をしています中島加織です。メグラスは名古屋市や安城市などの愛知県内で、介護付き有料老人ホールや住宅型有料老人ホーム、グループホームなど10の介護事業所を運営しています。2010年に最初の施設「あんしんせいかつ葵」（現・めぐらす葵）を開設して今年で12年目になります。従業員は事業所とサポート部門のホールディングスを合わせて約200人です。私は介護職として働き始めたオープニングメンバーで、代表の飛田と試行錯誤しながら運営に携わってきました。

三浦様 株式会社メグラスの三浦由稀です。メグラスの施設の中でも入居者様の数が一番多い108の居室を備えた「めぐらす葵」の管理者をしています。私は、新卒第1期生として入社し、今年で6年目になります。

能塚 Shiftmationを導入いただいて1年、ありがとうございます。まず最初に、導入前のシフト作成の悩みと、Shiftmationをお知りになったきっかけをお聞かせいただけますか。



—— バラバラな勤務形態、シフト作成者に負担感

中島様 設立からしばらくは、私や飛田も勤務シフトを作っていましたが、職員数もまだ少なかったもので、そんなに大変さを感じたことはなかったんです。それからだんだん職員数が増えて、私もシフト作りから離れてしまって、ある時、現場の職員が作っているのをみて、こんなに苦労しているんだと気付いたのが1年ほど前でした。シフトの形態や勤務の時間帯の種類がたくさんあって、いや、これを手作業で作るのは大変だと。それから飛田が調べてくれて、こういう自動作成サービスがあるよと、Shiftmationを教えてくれたのがきっかけでした。

三浦様 私も以前は手作業で作っていましたが、その作業の大変さと同様に困っていたのが、シフトを作成できる職員に限られることでした。スタッフそれぞれの勤務事情を加味しながら作るのは、誰にでもできることではないので、特定の人に負荷がかかってしまうのが悩みでした。

無理難題をクリアできたシステムとサポート

能塚 手作業だとシフト作成者が限られるという悩みはいろんな会社の方もおっしゃっていますね。テスト導入期間に設定や改善を加えて正式導入の形になりましたが、初めて Shiftmation を利用された時には、どのような印象をもたれましたか。

三浦様 最初のテスト導入時は、パソコン操作に抵抗のある職員が使えるのか心配しましたが、触っていくうちに慣れてきたので、その問題はすぐに解消しました。シフトの設定に関しては、医療や介護業界のような複雑な勤務シフトにすぐに対応したシステムだと思います。事業所にはパートや学生アルバイトもいるので、個々人の事情から勤務形態は本当にバラバラなのですが、それにうまく対応した条件設定を、私たちと一緒にカスタマーサクセスの成田さんが考えてくれました。私がうまく言語化できない条件なども、「こういうことで大丈夫ですか」とくみ取って確認しながら進めてくれて、困ったときにはチャットや電話で常に対応していただきました。メグラスが実現したいことを一緒に形にしてくださったと感謝しています。

中島様 成田さんにサポートしてもらえたことで全施設へ導入できたと思っています。10の事業所は、人員配置が決まっている施設もあれば、そうでないところもあって形態はさまざまです。それに合わせた事業所ごとの要件設定が必要になるため、作業の途中で気付いて変更を加えてもらうなど、結構な無理難題を申し上げました。その一つひとつに対応いただけたことが、すごくありがたかったです。



勤務シフト作りで時間短縮と公平感を実現

能塚 私たちも Shiftmation というサービスそのものだけでなく、運用面でのサポートが大事だと思って力を入れているところなので、大変うれしいお話です。続いて導入の前後で、シフト作成に要していた時間やそのほかで何か変化があれば教えてくださいませんか。

中島様 やはりシフト作成にかかっていた時間数は大きく減りました。これが一番の変化です。例えば、「めぐらす葵」のように職員が60人もいる施設では、シフト作成に以前は3日かかっていました。それも1日10分の3日間ではなくて、1日8時間作業して2日か3日かかっていたと知って、私も衝撃でした。それが今はどの事業所も作成時間は3、4時間です。短縮できた時間を、もっと違ったことに使えたのにと今更ながら思います。そのほかの変化では、シフトの公平感が出たことです。本来あってはいけないことですが、作成者が自分の希望を優先するようなシフトがどうしても作られがちでした。見るとわかるんですよ。自動化したことでその不公平感が解消されたと思います。もう一つ挙げると、事業所のパソコンを開かないと勤務表が見られなかった環境から、自宅にいてスマホから確認できるのも大きな変化です。これらの変化から、職員の精神的負担が軽くなり、満足度の向上にもつながったように思います。

三浦様 中島の意見に追加するならば、就業規則をはじめとした法人全体のルールが徹底されたことがあります。これまでは事業所ごとにシフトを作っていたので、この施設は4連続勤務まで、ここは5連勤までOKなどと独自に勤務ルールを決めて、その独自ルールを他施設が知る機会もなかったんです。それが Shiftmation の導入で明らかになりました。同じ法人で働いているわけですからルールの統一は必要で、その改善が図れたのも導入による大きな変化だと思います。

—— Shiftmationで8割方のシフトが完成

能塚 Shiftmationの導入で、2、3日かかっていたシフト作成時間が平均3、4時間になったとのことですが、作業内容の変化をもう少し具体的にうかがいたいのと、導入後の職員の皆様に何か変化などありましたか。

三浦様 現状のシフト作りは、Shiftmationで自動作成した後に、何日のこの時間帯は何人足りないなどが一目でわかるので、あとはその過不足を作成担当者が調整するだけなんです。感覚的に言うと、Shiftmationの作業が8割、手作業2割といった感じで作っています。事業所の職員から聞こえてくる声としては、間違えて出勤するスタッフが減ったことですね。以前は、事業所のパソコンを開いてログインして最新の勤務表を確認していましたが、その手間を面倒に感じる人もいて、勤務表を印刷して持ち帰ったりしていました。ただ、シフトは結構変わるので、印刷した古い勤務表をみて、出勤時間を間違えることがあったんです。明日、明後日の最新のシフトを手元のスマホで確認できますし、今では希望休をスマホから提出するスタッフが大半なので、その便利さは好評です。

能塚 最後になりますが、Shiftmationの改善に関する要望や今後期待することなどをうかがえますか。

三浦様 要望という点では、最初に設定した条件は管理者しか変更できない、シフト作成者は触れないロック機能があると良いように思います。これがあれば、法人全体のルールから外れて、事業所独自の条件を加えてシフト作成するようなことは防げるかなと思います。

能塚 事業所単位で操作できる条件と、法人全体で統一したものは管理者以外、操作できないような設定に分けようかと、いま検討を進めています。貴重なご意見をありがとうございます。最後になりますが、中島様から一言いただけますか。

中島様 このShiftmationが、実際に介護事業所で使われている例は、全体の数に対してまだ少ないと思いますが、シフト作成で困っている事業所は本当にたくさんあります。私たちも導入を考えた時は、10事業所全部で使っていけるのか不安がありましたが、その不安にしっかりとコミットしてくださった成田さんのサポートがあって、やり遂げられたと思っています。私と三浦とのミーティング時間を定期的につくって、不安に思うことを聞いてくれて、スピード感をもって進められるよう支えていただきました。今後もお力添えをいただきたいと思いますし、実際に利用してみて良かったという声を、私たちメガラスからもどんどん発信していきたいと思っています。

能塚 私たちも、より多くの介護事業者様にご活用いただき、お力になりたいと考えておりますので、発信していただけるのは非常にありがたいです。今後もより良いサービスに取り組んでいきますので引き続き、よろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。



医療法人恵真会 統括本部 平田様（写真左）

まえばる老健センター 介護部長 水崎様（写真右）

全体の業務量と、精神的な負担が大きく軽減されました。

課題

- ☑ シフト作成担当者の稼働を減らしたい
- ☑ シフト作成業務を標準化したい
- ☑ シフト作成の業務量と稼働を減らしたい
- ☑ 精神的な負担を軽減したい
- ☑ 作成中のチェックや入力ミスの修正が大変

成果

- ✔ 稼働が減って、他業務へ時間を捻出できた
- ✔ 他職員に作成業務を任せられる可能性が見えた
- ✔ 1週間程度かかっていたのが約1日で完成
- ✔ 早く作成するという焦りがなくなりました
- ✔ 画面で確認でき、チェック漏れがなくなった

—— Shiftmationをご利用になって、どのような変化がありましたか？

水崎様 全体の業務量と、精神的な負担が大きく軽減されました。

シフト作成は、ものすごくパズルのようなものなんですよ。各部署のシフトを組むにあたって、職員ごとの色々な条件を考えながら作っていくので、本当に時間がかかります。導入以前は、実稼働で3~4日程度、通常業務の間に作成するので全体で1週間程度かかっていました。

Shiftmationを導入してからは、1日程度で完成しています。自動作成のボタンを押して、微修正は必要ですが、全体の業務量はとても少なくなりました。



そして何より、私自身の精神的な負担ですね。それがすごく軽減されました。

私たちは毎月11日始まりのシフトを作成しています。月末に職員の希望休を受け付けて、毎月8日に完成した勤務表を配布していました。今までは、毎月3日あたりになると、「早く勤務表を作成しないと」という焦りが出ていましたが、Shiftmationを導入してからは、その焦りがなくなりました！

これは目に見えない部分、シフトを作成している私にしか分からない部分ですが、業務の負担軽減に加えて、精神的な負担の軽減、というのはとても大きいですね。

土日など人数が少ないときは、私も現場に入る時があります。今までは、勤務表をどうしても8日までに出したかったので、なるべくこの時期（毎月3日あたり）は現場に入らずシフト作りに専念したいと考えていました。それでも、どうしても人が足りないで現場に出るんですが、そうするとすごく焦ってくるんですね。勤務表が間に合うかな、って。毎月、残業してシフトを作成するのが当たり前だったのですが、そこが解消されて、残業をせずにいられるのが、とてもありがたいです。

—— 法人内の管理で変わった部分がありますか？

平田様 管理者である水崎部長のシフト作成に関わる稼働が減った部分ですね。例えば、法人全体で介護の質を上げるというプロジェクトに取り組んでいて、その分の稼働はShiftmationによって捻出できたのではないかと思います。

法人全体の観点としては、水崎部長が職人技で時間をかけてやっていたことを効率化できました。これからは、他の職員も同様にシフトが作成できるようになれば、継続的な法人運営という観点でいいのかなと思います。それがShiftmationであればできると考えています。



水崎様 Shiftmationを通じて、誰でも勤務表が作れるようになれば、他の業務や運営がスムーズにいくのかなと思います。

現状、他の部署に主任が複数いますが、勤務表を誰が作れるかと言うと、本人たちに言わせると誰もできないと。シフトを作る時、家庭の事情で休まないといけないう時であっても、今までは私が必要不可欠で、私が作成しなければならないという負担がありました。そういう時でも他部署の主任が作成できると、すごく助かるな、と。まさにそれができるのがShiftmationかと思っています。

—— 具体的に便利になったところをお伺いできますか？

水崎様 夜勤シフトの入力ミスがなくなったことです。『夜勤入り・夜勤明け・休み』というこの三日間1セットで入力していくのですが、1つズレるとシフト全体に影響が出てしまいます。こうなると以前は修正がすごく大変でした。Shiftmationなら

プレビュー画面で夜勤の人数も確認できるから便利ですね。

平田様 以前はどうしても手作業でやっていたからミスがあったのですね。

水崎様 はい。確認はしていますが、同じ目でずっと見続けていると、やはり見落としがありました。月の中旬で夜勤スタッフが足りないことに気付くと、それ以降の全てが、3日…

平田様 そっとしますね。夜勤に加えて、出勤人数の漏れがなくなるということですね。

水崎様 はい、夜勤が確実に入っているのありがたいですね。出勤人数のチェックも、条件のプレビューを見るだけで、一目瞭然ですね。

平田様 それは良いですね。



—— ありがとうございます。今後への期待をお伺いできますか？

水崎様 使い始めから見ると、自動作成の全体的な精度が良くなっていると実感しています。あとは、休みの数が毎月変わるので手直しをしているのですが、その部分が楽になると有難いと思います。

平田様 例えば設定ですね。どうしても新しい条件を設定すると、先に設定した条件との兼ね合いで、どちらの条件を優先するのだろう、となってしまいます。それによって意図しない結果が出ることもあるかと思うので、そこの設定がもっと簡単にできればと考えています。

—— インタビューありがとうございます。

休日や条件の入力方法・設定方法は1月のアップデートで改善を予定しております。

自動作成のアルゴリズムも、より精度が高くなるよう日々改善しておりますので、今後にもご期待いただけると幸いです。

※2020年1月のアップデートで休日の数を月ごとに入力できるようになりました。入力方法やアルゴリズムもアップデートしております。



介護

株式会社チャーム・ケア・コーポレーション様



シフト作成業務の約9割を削減し、サービスレベル向上実現へ

—— Shiftmation 導入の背景

株式会社チャーム・ケア・コーポレーションは、首都圏・近畿圏で有料老人ホームを運営しております。

同社、介護DX推進課のミッションである「入居者様へのサービスレベルの向上」「現場業務の効率化」を実現するために導入決定となりました。

毎月多くの時間を要するシフト作成を、AIを用いて自動化することで、作成時間の約9割を削減することで、マネージャーの時間を生み出し、より良い施設運営の実現を目指していきます。

—— 導入企業コメント

株式会社チャーム・ケア・コーポレーション 取締役常務執行役員 奥村孝行様

各ホームのシフト作成の効率化については、以前より改善検討を行っておりました。

シフトの作成は毎月マネージャーの時間の多くを要するので、この作業を効率化して生み出した時間で、入居者の方のケアに充てたり、スタッフとのコミュニケーションに充てることで、より良い施設運営を実現できると考えておりました。

ただ、事前に2社のシフト作成システムを試していましたが、当社の想定する効果を得ることはできず、検討が難航しておりました。

そんな中でShiftmationに出会い、カスタマーサクセスの方と検証を進めることで、難しい夜勤のシフトや出勤時間の異なるパートの組み合わせ、フロア別の出勤人数の考慮など、介護のシフト作成に必要なルールにすべて対応していただきました。

検証を始めて1ヶ月程度のタイミングで、もともと5～6時間かかっていた1ホームあたりのシフト作成時間が15～30分にまで短縮したことには本当に驚きました。

時間削減の効果だけではなく、Shiftmation導入により生み出されたマネージャーの時間をサービス向上のための時間とすることや、作成ルールが形式知になることで、各ホームの働き易さの平準化や、シフト作成権限の引き継ぎが簡単になりました。

毎年10ホーム以上の新規開設を目指す我々のビジネスに心強い味方ができました。



介護事業部で10時間ほどかけていたシフト作成が1時間で完成し、保育事業部ではシフト作成手順の統一化より人事戦略の効率化を実現

—— Shiftmation 導入の背景

社会福祉法人 桑の実会は、埼玉県、東京都、神奈川県で保育園、介護施設、クリニックなどを運営しております。

シフト作成時間の削減により管理者が本来業務に集中できる時間を創出するとともに、公平性があり引き継ぎやすい作成環境の整備を目的に導入決定となりました。

—— 導入企業コメント

社会福祉法人 桑の実会介護事業部長 松本 和雄様

Shiftmationを導入してから、シフト作成の効率化や手順の統一化など多くのメリットを実感しています。介護事業部では10時間ほどかけていたシフト作成が1時間程度で完了するようになり、作業の負担が軽減されました。今後は、システムに慣れていくことで、より効果的にシフト作成時間を削減できると期待しています。

また、公平なシフトだったとしても、作成に主観が入っているという批判を受けてしまうことがありましたが、Shiftmationを使うことで公平な条件のもとAIを使って自動作成されるという説明ができるようになり、従業員の負担軽減にも繋がりました。

さらに、保育事業部ではシフト作成手順の統一化が実現できました。これにより、主任クラスの業務であったシフト作成を副主任へ移管することができ、また、他園の経験を重ねるための人事異動の際にも統一化されたシフト作成が実現できるため引き継ぎコストを下げるができると考えています。

総じて、Shiftmationの導入によって、業務の効率化やコスト削減など多くのメリットを実感できました。これにより、従業員の負担軽減や人事戦略にも繋がると感じています。



社会福祉法人
閑谷福祉会
shizutanifukushikai



Shiftmation

5時間のシフトのベース作成業務が不要に！

導入企業コメント

社会福祉法人 閑谷福祉会ご担当者様

Shiftmationを導入したことにより、今まで5時間ほどかけて作成していた毎月のシフトのベース部分を作成する手間がなくなりました。5時間分の時間を別業務に充てることができるようになり、とても助かっています。

また、今後シフト作成担当者が変わっても、一定のクオリティでシフト作成ができる環境を整えたいと思っていました。Shiftmationにシフト作成のルールを整理・落とし込むことができたので、引き継ぎがしやすい環境を整えることもできました。

さらに、今までは人員配置のミスや見落としなどもありましたが、人員に過不足があるところはわかりやすく表示がされるので、配置の過不足の確認が簡単にでき、ミスを防ぐことができました。

介護

社会福祉法人 青芳会様



Shiftmationで公平感のあるシフト作成が可能に！

導入企業コメント

社会福祉法人 青芳会 ご担当者様

今回Shiftmationの導入を決めたポイントは大きく二点あります。まず第一に、AIによって公平感のあるシフトを作成できる点です。

毎月のシフト作成では、各自の希望休日や職員ごとの技能スキル、日毎のバランスを見た組み合わせなどを考慮しながら細かな配慮を行って作成していました。

しかし、どうしても職員ごとの希望の条件が満たせない場合や、最終の調整を行う中で、“人が作成する”という部分に限界を感じていました。

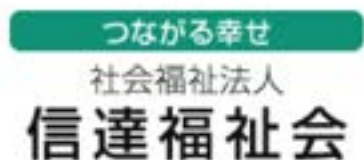
Shiftmationを導入することで“人ではなくロボットが条件に基づいて作成している”という点を周知することで、作成者の毎月の責任やプレッシャーが軽減される点や、職員にとっても納得感に繋がる点をととても良いと感じています。

二点目として、作成に時間がかかる夜勤の組み合わせや、その他の考慮条件を正しく設定に落とし込むことで、シフトの骨組みが一瞬で出来上がる点を評価しています。

職員ごとに勤務可能なフロアが異なったり、全体のスキルのバランスを考慮しながら一から作成する手動での作成と比較しても、作成時間にかかる時間を圧縮できていると感じています。

介護

社会福祉法人 信達福祉会様



Shiftmation で作成ルールを整理できました。

導入企業コメント

社会福祉法人 信達福祉会 法人本部事務局次長 佐藤様

初めに一施設で効果の検証を行った後、3施設で本導入を行っています。これまで、それぞれの施設で役職者の複数名が輪番でシフト作成を担当していました。

また、ソフト作成のルールが一部属人化してしまっていてマニュアル化できていない部分があり、必要条件の洗い出しが十分でない部分がありました。

Shiftmationの初期設定を通して、役職者で必要条件の洗い出しとルール決りを改めて確認できました。

今後、新たな作成者にシフト作成を任せる際にもShiftmationを使いながら業務の引き継ぎがしやすくなると思います。

Shiftmationは人数や条件を照らし合わせながら現実的にシフト組みができるのかといった検証も可能なため、職員にとってより良いシフト組みを検討したり、運営状況を可視化できる点も良いと感じています。

組みづらい部分も、いったん自動作成で骨格が組めることで一から作成する手間が大幅に削減でき、全体の時間短縮につながっています。



シフト作成の効率化だけでなく、人員過不足の把握が可能に！

導入企業コメント

株式会社リエイ 取締役 DX推進室長 坂手百子様

人員過不足の把握、シフト作成の効率化を目的に Shiftmation を導入しました。

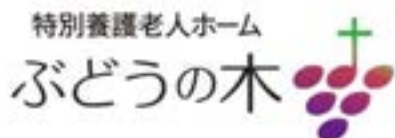
有料老人ホームなどの入居型介護施設のシフト作成の難易度はとても高く、フロアごとの要件、雇用条件、希望休など様々な条件を考慮しなければなりません。

Shiftmation ではそれらの細かな条件を設定に落とし込むことができ、数秒で介護職員のシフト案が作成される為、シフト作成者の負担軽減に役立っています。

また、Shiftmation では自動作成の際に条件に対しての評価がされる為、シフト作成者以外の管理者でも人員の過不足や力量の不均衡さなどの課題を把握できるようになり、経営観点からの効率化や人員配置の最適化に取り組めるのではないかと期待しています。

介護

社会福祉法人 えのき福祉会様



シフト作成時間が1/4に！

導入企業コメント

社会福祉法人 えのき福祉会 介護老人福祉施設ぶどう 事務局 植田様

以前は、シフトの土台となる大枠作成に丸一日、修正を加えるとシフトの種類や個人条件が細かいために更に三日程度の時間がかかっていました。

Shiftmationを導入することで、修正時間を合わせても全体にかかる作成時間を1/4程度に短縮できています。

全体の工数削減だけでなく、一から作成する心理的な負担が軽減されたことにもメリットを感じています。

また、月の半分ごとに規定の公休日数を組むように考慮していましたが、設定の中で月の前半、後半ごとに分配することも可能になったため、より使いやすくなりました。

出勤者が入れ替わる時間帯など、各シフトごとに必要な人員数を確保するように組まれるため、最終修正するのも楽になりました。

介護

社会福祉法人 緑水会様



社会福祉法人緑水会
RYOKUSUIKAI GROUP



Shiftmation

本来の業務に集中する時間を確保！

導入企業コメント

社会福祉法人緑水会 施設長 小幡 明様

Shiftmationの導入を機に、シフト作成者の労力を削減することができ、本来の業務に集中できる環境を作ることができました。今までシフト作成者の経験を頼りにシフト作成をしていたため、作成者によって作成時間やクオリティにばらつきがありました。

Shiftmationではシフト表の基礎部分を自動作成することで、シフト作成に使用していた時間を利用者様のケアやスタッフとのコミュニケーションの時間に充てるできるようになりました。その結果、スタッフの働きやすい環境を作ることに繋がっていると感じます。

また、以前は夜勤をするスタッフの配置を考慮することに時間を費やしていましたが、Shiftmationでは「2日連続の夜勤のあとは休日を2日にする」「スタッフの1ヶ月の夜勤シフト回数を揃える」などの考慮も設定に組み込むことができ、スタッフが働きやすいシフトを効率的に作成することができています。



複雑な個別要件も設定でき、シフト作成時間を削減！

—— 導入企業コメント

株式会社FRaT 代表取締役社長 中田 伸太郎様

Shiftmationを導入したことにより、今まで10時間程度かかっていたシフト作成時間を6-7割削減することができました。元々は、スタッフからの希望や雇用条件を考慮しながら必要人員の配置を考えることにとても時間がかかっていました。Shiftmationでは、スタッフの働きやすい職場作りのために各スタッフごとの夜勤に入れる回数を設定したり、夜勤と日勤のバランスを取ることなど、細かな個別の要件も設定に落とし込むことができました。

また、Shiftmationのシフト表では、人員が足りない部分はエラーで表示されるため、人員の過不足についても確認がしやすく、今後採用計画にも役立てることができそうです。

さらに、シフト作成担当者をローテーションで毎月決めているのですが、作成者ごとにクオリティや作成方法にばらつきがあり、同じルールのもと公平なシフトを作成できるような環境を整えたいと思っていました。Shiftmationで必要な要件整理ができ、ルールを整えることができたおかげで作成者が変わっても公平なシフトを作成できるようになりました。

介護

社会福祉法人 善仁会様



社会福祉法人 善仁会



Shiftmation

シフト作成の負担軽減、人員配置の可視化を実現

導入企業コメント

社会福祉法人 善仁会 ご担当者様

法人内の3事業所、計7部門にて Shiftmation を導入しています。

導入前は毎月のシフト作成に3~4日かかっており作成者にとって大きな負担となっていました。

Shiftmation を導入したとことにより、自動作成でシフト表全体の7割が完成し、残り3割ほどの微調整をするだけで済むようになりました。

一から作成する手間が省け、各部門の負担軽減に繋がっています。

また、以前は希望休が集中した際に、日々の人員数を手動計算しながら調整をかけていたため手間となっていました。Shiftmation では毎日の各シフト帯人数が自動集計されるため、各日の余剰・不足をひとめで確認できるようになりました。

吸引可能者などスキル保持者の適切な配置の点でも、自動作成で組みやすくなっています。

今後は浮いた時間を、その他の管理業務やスタッフケアなどに有効活用できればと考えています。

医療

獨協医科大学埼玉医療センター麻酔科様



シフト作成の担当者が変わるタイミングで導入！

導入企業コメント

獨協医科大学埼玉医療センター麻酔科 ご担当者様

シフト作成の担当者が変わるタイミングでシフト作成の効率化を図り、今後誰でもシフト作成ができる環境を整えたいと思っていました。

これまでは、カレンダー作成からシフト入力まで、手入力でしたが、Shiftmationを導入をすることで作成時間が大幅に削減できるようになりました。

また、Shiftmationでの操作もわかりやすく、出来上がったシフトにメモ書きなどもできるので、とても見やすいです。



8時間程度掛かっていたシフト作成が約2時間で完成！

Shiftmation 導入の背景

地方独立行政法人 那覇市立病院は、沖縄県那覇市にて病院を運営しております。

必要な人員配置や、医師の日当直、看護師の夜勤、スタッフからの希望休などを考慮してシフトを作成すると、作成に多大な時間が掛かってしまい作成担当者の負荷が大きくなっておりました。担当者の負荷軽減を目的として導入を決定いただきました。

導入企業コメント

地方独立行政法人 那覇市立病院 ご担当者様

検証期間で導入した部署で、もともと8時間程度掛かっていたシフト作成が、約2時間で完成まで持っていくことができるようになり、効果が十分に見込めるということで本導入を決定しました。操作に慣れることでより効果を期待できそうです。

もともと、希望休の回数に明確な制限がない部署もあり、希望が重なりシフトが組めないという課題もありました。これでは運営に配慮して希望休を出さない人が不利になってしまうので、Shiftmationの導入をきっかけに「希望休を月3回まで」というルールを決め、システム側で回数制限を設定することで、みんなに公平なシフトを作ることができるようになりました。

また、新人とベテランの人員配置など、パワーバランスを考慮したシフトの作成には頭を悩ましていたのですが、いまではAIが自動で考慮して作成してくれます。

シフト作成は非常に大変な業務で、誰かに引き継ぐのも心苦しかったのですが、Shiftmationがあれば気持ちよく任せていけそうです。



シフト作成時間の削減に加え、
労務管理や生産性向上までを実現可能に

Shiftmation 導入の背景

株式会社宇佐美鉱油は、全国でガソリンスタンドの運営しております。

人事システム全体の改善活動の一環で、シフトの自動作成と管理を行うサービスとして、全店舗(約500店舗)での導入決定となりました。

作成時間の削減だけではなく、シフト作成ルールの管理強化や、シフトデータを用いてより良いシフトを検討するための材料としてご活用を頂いております。

導入企業コメント

株式会社宇佐美鉱油 財務人事部 人事部 部長 河重貴広様

人事システムの一斉改修に伴い、シフト作成のシステム導入を検討していました。その中で、Shiftmationは「シフト作成負荷軽減」「労基法や危険物取扱い等の遵法対応」「変形労働制を活用した生産性の高いシフト作成の実現」を達成するためのサービスが魅力となり選定をさせていただきました。

導入前に行ったパイロット5店舗での検証では、ルールに基づいたシフトを作るための条件設定の実現と、作成時間も約75%の削減ができることが確認でき、全店舗での導入を決定いたしました。

約500店舗への落とし込みについては、6ヶ月間で完了しました。Shiftmationのカスタマーサクセスチームの方が、1店舗ごとにヒアリングを行いながら、適切な設定提案と毎月の運用方法の案内していただき、我々としては最小限の手間で導入を進めることができ、大変満足しております。日々発生する各店舗からの疑問なども、サービス内のチャット機能を用いて弊社スタッフから直接問い合わせができるので助かっております。

人事システム全体の刷新にあたり、他システムとの連携性も重要でしたが、勤怠管理システムや従業員情報マスタとの連携もAPIを用いてシームレスに繋がるということで、うまく組み込むことができそうです。



高精度かつ公平性を担保したシフト作成が可能に！

導入企業コメント

神戸市役所 企画調整局デジタル戦略部 ICT 業務改革担当 堀上侑紀様

区役所からの要請により、国保年金窓口の当番表作成業務に課題があり、シフト作成システムの検討を行っていました。Shiftmationの導入により、以下の2つの課題が解決しました。

まず、作成時間が大幅に短縮されました。役割や勤務形態、窓口延長日の設定などの複雑な条件を考慮すると、以前は1日かかっていた作業が、Shiftmationを使用することで数時間で完了するようになりました。

次に、公平性が確保されました。個々の条件を考慮しながら各職員に割り当てる当番の種類を調整するのは困難でしたが、Shiftmationの自動作成機能と高い精度、評価機能により、シフトの抜け漏れを防ぐことができました。他のシステムとの比較検討も行いましたが、Shiftmationが最も費用対効果が高いと判断し、導入に至りました。

ガソリンスタンド

株式会社NHファシリティーズ 給油所様



無駄のないシフトで全体の残業時間を削減！

導入企業コメント

株式会社NHファシリティーズ 給油所 ご担当者様

毎月のシフトを1名の担当者が作成しており、負担がかかっている状況でした。

またシフト作成のルールが明確に定義されておらず、将来的にシフト作成を後任者に引き継ぐ際に工数や労力がかかることを懸念していました。

Shiftmationの初期設定を行う中で作成のルールが明確になり、一定の水準でシフトの土台が作成できるようになりました。

時間ごとに必要な人員数を定義して作成することで、無駄の少ないシフトが作成でき残業時間を減らすことに繋がられると思います。

保育

株式会社Irohakids様



シフト作成時間を2~3日から2時間へ削減

導入企業コメント

株式会社Irohakids ご担当者様

2事業所分のシフトをまとめて作成していますが、人員配置や細かな調整が多く、作成に2~3日かかっておりました。

また、シフト作成・配信について、それぞれ別ツールを使用しており管理が煩雑な状態でした。

Shiftmationを導入することで、シフト作成が2時間でできるようになった他、シフト作成・配信、さらには打刻まで一括で管理できるようになり、大幅に負担が軽減されました。

また、シフト希望をスマートフォンから簡単に提出することができ、転記の手間がないことも便利で助かっています。

介護

学校法人 田中学園様



笑顔のまんなか。幼稚園で子どもを
ちよの幼稚園



Shiftmation

担当クラスや送迎バスも考慮したシフトがボタン一つで自動作成可能に！

導入企業コメント

学校法人 田中学園 園長 田中康雅様

担当クラスごとの必要人員に加え、送迎バスや預かり保育の人員配置を考える必要があり、複雑なシフト作成を効率化したいと考えていました。

Shiftmationでそれぞれの人員配置が自動で組める様になり、シフト作成の負担が大きく減りました。

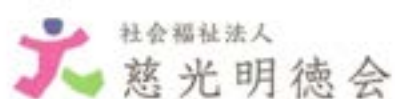
また、以前はスタッフごとの各シフト回数にばらつきがあることで不満の声があがることもありましたが、Shiftmation検証中に、シフト回数のバランスの考慮や、個々のスタッフの働き方についても細かく設定に落とし込むことができました。自動作成時には、事前の設定を考慮した上でシフトが作成されるため、スタッフにとって働きやすいシフト作成ができるようになったと感じています。

今後、園規模の拡大によりスタッフ数が増えるため、Shiftmationでさらにシフト作成を効率化できることを期待しています。

保育

社会福祉法人 慈光明徳会

幼保連携型認定こども園 慈光こども園様



社会福祉法人

慈光明徳会



 Shiftmation

3園で、毎月のシフト作成時間にかかる時間を2日間短縮！

導入企業コメント

社会福祉法人 慈光明徳会 幼保連携型認定こども園 慈光こども園 園田様

現在、当法人では慈光こども園、SAKURA保育園谷在家、SAKURA保育園千川の三園で Shiftmation を導入しています。

上記3園では職員数が20名～25名在籍しており、さまざまな要素を考慮しながらシフトを作成を行うため、1ヶ月あたり1～3日程の作成時間を要していました。

Shiftmationを導入することで、作成時間が2～3時間程度になり、所要時間を大きく削減することができています。

同じクラスを担当する職員の休日や当番を被らせないようにしたり、職員ごとの月間の当番回数を均一にする条件を入れることで、1日に勤務する職員のバランスや、一人あたりの負担感を調整しています。

毎月一定の考慮条件をもとにAIが作成することで、公平感のあるシフト作りができています。

介護

社会福祉法人 塔ノ原福祉会 認定こども園 錦ヶ丘プラス様

幼保連携型
認定こども園錦ヶ丘
NINTEI KODOMOEN NISHIKIGAKA PLUS



 Shiftmation

作成難易度が高く、なかなか引き継げなかった保育園のシフト作成が、スムーズに引き継ぎできました！

導入企業コメント

学校法人 吉井学園 理事 堂園春衣様

保育園では、時間帯ごとの出勤人数だけでなく、クラスやグループごとの人員配置基準を考慮や、以上児クラスと未満児クラスのバランス、クラス担任の優先配置など、複雑な要素が絡み合ったシフト作成が必要です。また、パートの職員もいるのでスタッフごとに出勤可能な曜日や、出られる時間帯も様々です。その上で、スタッフの働きやすさの配慮や、できる限り全スタッフに公平性の高いシフトを作るということで、その複雑さからこれまでは限られた人しかシフトを作成できず、特定の人に過度な負担が集中してしまっておりました。

Shiftmationを導入する際に、サポート担当の方と一緒に作成条件をすべて言語化し、システムの中に落とし込むことで作成条件が明確になり、自動作成により作成負担が軽減され、他のスタッフに引き継ぐことができるようになりました。

システム内で、事前に設定された条件を満たしているか否かが、簡単に確認できるので新たに担当した人も作成時のミスを防ぐことができ、園の運営効率が向上しました。

より効率的に業務に取り組むことができるようになったので、今以上に子どもたちに接する時間を作れそうです。



シフト作成時間を96%削減！公平性のあるシフト作成も実現

—— Shiftmation 導入の背景

株式会社コールドクターは、自宅に医師がかけつける夜間・休日の往診アプリ「みてねコールドクター」を提供しております。コールセンターにてシフト制を採用しておりますが、利用者拡大に伴い、現場担当者のシフト作成時間確保が難しくなっておりました。

また、人員も拡大中のため、シフト回数のバランスやスキルレベルを考慮した人員配置など、シフト作成上の考慮が複雑化し多大な時間がかかることも課題でした。

今回「シフト作成時間の削減」を目的に、Shiftmationを導入いたしました。

—— 導入企業コメント

株式会社コールドクター ご担当者様

元々1か月のシフト作成に膨大な時間を要していましたが、作成上の考慮を自動作成の設定に落とし込むことで、30分以内で完成するようになり、シフト作成時間を96%削減することができ、とても楽になりました。

検証期間中に内部の勤務体制変更があり、シフトルールがより複雑化しましたが、いずれも設定に反映することができたので、スムーズに体制移行できました。

設定は都度変更が可能なので、先々の人員増減予定を見越した配置条件を反映し、どのような結果になるかというシュミレーション手段として使えるのも魅力的です。

また、月の勤務時間数や夜勤回数なども自動作成でバランスよく組めるようになり、公平なシフトの作成も実現することができました。

今後も Shiftmation を活用することで、スタッフのより働きやすい環境づくりに繋げていきたいと考えています。